

陵 墓

近畿地方を中心として、北は山形県から南は鹿児島県まで1都2府30県にわたり、陵188、墓552のほか分骨所・火葬塚・灰塚などの陵に準ずるもの42、髪齒爪塔(はっしそうとう)など68、陵墓参考地46があり、総計896に及んでいます。箇所数としては、同域のものもあるので458箇所です。形状は、時代によって異なりますが、古くは、円墳や前方後円墳などの高塚式の広大なものが多く、中でも仁徳天皇陵(大阪府堺市堺区大仙町7-1)は三重濠を巡らす前方後円墳で、面積約46万4千平方メートルを有する最大規模のもので、やがて、薄葬思想や仏教の影響による火葬も行われたことから陵墓の規模は小さくなり、平安時代末期からは、方形堂、多宝塔及び石塔などを用いて寺院内に葬ることが多くなりました。孝明天皇陵からは円丘や上円下方の高塚式となっています。

なお、陵墓は全国を五つの監区(多摩・桃山・月輪・畝傍・古市)に分けて、それぞれに事務所を置いて、静安と尊厳を図りながら管理しています。

- 「陵」とは、天皇、皇后、太皇太后及び皇太后を葬る所、「墓」とは、その他の皇族を葬る所をいいます。

古市陵墓監区事務所

古市陵墓監区事務所は、大阪府を中心に和歌山県・兵庫県の淡路島・奈良県の一部及び四国各県の1府7県に所在する陵墓等を管理しています。

- 第16代仁徳天皇陵はじめ歴代天皇陵 17陵
- 皇后その他歴代外陵 3陵
- 陵に準ずる分骨所・火葬塚 3箇所
- 皇太子以下の皇族の墓 9箇所
- 髪齒爪塔・その他 26箇所
- 陵墓参考地 10箇所

の合計68陵墓(44箇所)です。

仁徳天皇 百舌鳥耳原中陵



- 第16代 仁徳天皇 (表紙の写真)
- : 御父・御母 応神天皇・皇后仲姫命
- : 墳 形 前方後円
- : 特 徴 わが国最大の面積を有しています。
- : 所在地 大阪府堺市堺区大仙町7-1
- : 交通機関 JR阪和線「百舌鳥駅」下車、西へ0.4km(徒歩約5分)

仲哀天皇 恵我長野西陵

- 第14代 仲哀天皇
- : 御父・御母 日本武尊・尊称皇太后兩道入姫命
- : 墳 形 前方後円
- : 特 徴 幅広い濠を有しています。
- : 所在地 大阪府藤井寺市藤井寺4丁目
- : 交通機関 近鉄南大阪線「藤井寺駅」下車、南へ1.2km(徒歩約15分)

履中天皇 百舌鳥耳原南陵

- 第17代 履中天皇
- : 御父・御母 仁徳天皇・皇后磐之媛命
- : 墳 形 前方後円
- : 特 徴 わが国第三位の墳丘規模
- : 所在地 大阪府堺市西区石津ヶ丘1
- : 交通機関 JR阪和線「上野芝駅」下車、西へ0.4km(徒歩約5分)

聖徳太子 磯長墓



- 推古天皇(第33代) 皇太子聖徳太子
- : 御父・御母 用明天皇・皇后穴穂部間人皇女
- : 墳 形 円丘
- : 特 徴 聖界と俗界を区分する「結界石」を二重に巡らしています。
- : 所在地 大阪府南河内郡太子町太子 叡福寺境内
- : 交通機関 近鉄長野線「喜志駅」下車、金剛バスで「太子前」下車すぐ

敏達天皇 河内磯長中尾陵

- 第30代 敏達天皇
- : 御父・御母 欽明天皇・皇后石姫皇女
- : 墳 形 前方後円
- : 特 徴 歴代天皇陵で最後の前方後円墳
- : 所在地 大阪府南河内郡太子町太子
- : 交通機関 近鉄長野線「喜志駅」下車、金剛バスで「仏眼寺橋」下車、西へ0.4km(徒歩約5分)

推古天皇 磯長山田陵

- 第33代 推古天皇
- : 御父・御母 欽明天皇・皇太夫人堅鹽媛
- : 墳 形 方丘
- : 特 徴 竹田皇子と合葬
- : 所在地 大阪府南河内郡太子町山田
- : 交通機関 近鉄長野線「喜志駅」下車、金剛バスで「御陵前」下車、南へ0.3km(徒歩約4分)